

緩衝材料評価試験機

ACST シリーズ

Dynamic Compression Tester for Cushioning Materials
ACST-200

緩衝材料評価試験機 ACST-200 は包装用緩衝材料の動的特性を解析する試験機です。繰返し試験によって繰返し衝撃による緩衝効果の劣化、厚み損失等の測定が行え、専用解析ソフトウェアにより多彩な解析が行えます。

特長

- 試験緩衝材料に発生する加速度波形、変位波形、衝突速度が簡単に測定できます。
- 緩衝特性解析ソフトウェアとの連携によって、緩衝材料の応力-ひずみ曲線、緩衝係数曲線、クッションカーブ（最大加速度-静的応力図）が簡単に得られます。
- 操作は非常に簡単で、落下重錘の重量と落下高さ、試験片の寸法の設定以外は、全て制御装置により行うことができます。落下重錘のリバウンド停止装置が装備されています。

適合規格

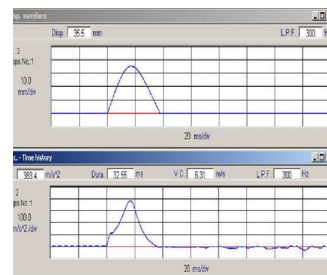
- JIS Z 0235-2002
- ASTM D 1596-02(2009)
- MIL-C-26861-87

仕様

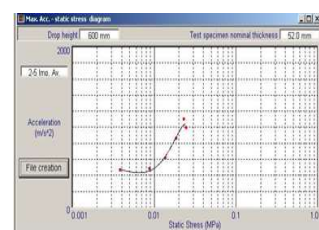
| 型式 | ACST-200 |
|---------------------------|----------------------------------|
| 供試品最大寸法 (W × Dmm) | 220 × 220 |
| 落下重錘質量可変範囲 (kg) | 軽量型 : 2.3~10.0 重量型 : 5.0~50.0 |
| 最大加速度 (m/s ²) | 3000 (300G) |
| 最大落下高さ (mm) | 1200 |
| 本体寸法 (mm) | W565 × D740 × H2730 |
| 本体質量 (kg) | 480 |
| 制御装置寸法 (mm) | W575 × D750 × H1220 |
| 電源 | AC200V、3相、5A |

オプション

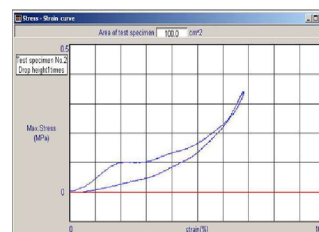
| | |
|------------------|--|
| 解析ソフトウェア CCA-Win | 加速度・変位 — 時間線図 / 緩衝係数 — 最大応力線図 / 最大加速度 — 静的応力線図 最大変位 — 静的応力線図 / 試験データ記録表等の作成 |
| 衝突速度計 | 重錘の衝突速度の計測 |



加速度変位波形



クッションカーブ



応力-ひずみ曲線

SHINYEI www.shinyei-tm.co.jp

神栄テクノロジー株式会社

つくば 〒300-2657 茨城県つくば市香取台B47街区11画地
TEL. 029-848-3571 FAX. 029-848-3572
神戸 〒650-0034 神戸市中央区京町77-1 神栄ビル5階
TEL. 078-392-6963 FAX. 078-332-1619
名古屋 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦1-7-39 錦エムアイビル5階
TEL. 052-218-5472 FAX. 052-218-6112

取扱代理店

国華電機株式会社
KOKKA ELECTRIC CO., LTD.

本社 TEL: 06-6353-5551 兵庫営業所 TEL: 0798-66-2212
京都営業所 TEL: 075-671-0141 姫路営業所 TEL: 079-271-4488
滋賀営業所 TEL: 077-566-6040 姫路中央営業所 TEL: 079-284-1005
奈良営業所 TEL: 0742-33-6040 川崎営業所 TEL: 044-542-6883

メールでのお問い合わせ: webinfo@kokka-e.co.jp

●本カタログ記載の仕様・内容は改良のため予告なしに変更する場合があります